

カードレンジを表示

PReq/PResプロセス中に、**ActiveServer**はPResのメッセージに含まれているカードレンジをキャッシュします。**カードレンジページ**は、**ActiveServer**が自身のキャッシュに現在保持している各Directory Serverプロバイダーのカードレンジを示します。**カードレンジタブ**には4つのセクションがあります：

- [カードレンジを検索](#)
- [カードレンジリスト](#)
- [前回のPReqのステータス](#)
- [Raw メッセージ](#)

Visa TestLab

Settings Certificates **Card range**

Search card ranges

Start range End range

Account number

Clear Search

Last PReq status

Status **Success**

Update time Fri Jun 26 2020 02:04:02 GMT+0000

Details

Card range list Select a row to view details.

Display 10 Records Showing 1 to 2 of 2 Card ranges.

Start range	End range	DS start protocol version	DS end protocol version	ACS start protocol version	ACS end protocol version	3DS Method
4149510000000000	4149519999999999	2.1.0	2.1.0	2.1.0	2.1.0	Not supported
4100000000000000	4100000000599999	2.1.0	2.1.0	2.1.0	2.1.0	Not supported

カードレンジを検索

このセクションでは、特定のカード範囲についてデータベースを検索できます。カードの範囲に関する情報を入力することにより、トランザクションをフィルタリングできます。次のフィールドがあります。

- **開始範囲** - カードレンジの開始範囲、指定された値以上を持つカードレンジのみを含めません。
- **終了範囲** - カードレンジの終了範囲、指定された値以下のカードレンジのみを含めます。

- ・ **カード番号** - 指定されたカード会員のカード番号が開始範囲と終了範囲に含まれるカードレンジのみを含めます。カード番号の値が存在する場合、指定された他のフィルターは無視されます。この検索は **Enrol** APIに似ていますが、特定の国際ブランドの結果のみを検索します。

目的のフィルターを設定したら、**検索**を選択して、下の**カードレンジリスト**に結果を表示します。**クリア**を選択してフィールドをリセットします。

カードレンジリスト

このセクションには、特定のDirectory Serverのすべてのカードレンジ、または上記の検索パラメーターを選択した場合はフィルターされたリストが表示されます。

表示されるカードレンジの詳細は次のとおりです。

- ・ **開始範囲**-カードレンジの開始範囲
- ・ **終了範囲**-カードレンジの終了範囲
- ・ **DS開始プロトコルバージョン**-DSのサポートされる最低のEMVプロトコルバージョン
- ・ **DSエンドプロトコルバージョン**-DSのサポートされている最高のEMVプロトコルバージョン
- ・ **ACS開始プロトコルバージョン**-サポートされているACSの最低のEMVプロトコルバージョン
- ・ **ASCエンドプロトコルバージョン**-ACSのサポートされている最高のEMVプロトコルバージョン
- ・ **3DSメソッドURL** - ACSでサポートされている場合、カードレンジの3DSメソッドURL

前回のPReqステータス

このセクションには、**ActiveServer**が特定のDirectory Serverに対して実行した前回のPReqステータスが表示されます。

表示される詳細は次のとおりです。

- ・ **ステータス** - 最後のPReq/PResプロセスのステータス。次のステータスのいずれかが表示される場合があります。
 - **成功** - PReq/PResプロセスはエラーなしで成功しました。

- **失敗** - PReq/PResプロセスでエラーが発生しました。未処理のメッセージの詳細を確認してエラーを確認してください。
- **接続に失敗しました** - ActiveServerはDSにPReqを送信しようとしたますが、接続に失敗しました。 **クライアント証明書**および**サーバーURL**が正しく構成されていることを確認してください。
- **PReqが見つかりませんでした** - データベースまたはキャッシュに前回のPReqが見つかりませんでした。 **ActiveServer**がディレクトリサーバーへのPReqの送信を開始するようになりたい場合は、「**キャッシュの更新**」が**有効**であることを確認してください。
- **更新時間** - **ActiveServer**が最後にPReqを実行した日時。

Raw メッセージ

最後のPReq/PResプロセスの3DS2メッセージを表示するには、**Last PReq status**パネルで**Details**を選択します。

Raw messages

Message type PReq

Time stamp 26/06/2020 03:16:12

Message content

```
{
  "serialNum": "221",
  "threeDSServerRefNumber": "3DS_LOA_SER_GPPL_020100_00075",
  "messageType": "PReq",
  "threeDSOperatorID": "AS_TEST_LAB_OPER_00001",
  "messageVersion": "2.1.0",
  "threeDSServerTransID": "c498294c-1493-4c7b-a1cb-828708b9d576"
}
```

Message type PRes

Time stamp 26/06/2020 03:16:13

Message content

```
{
  "serialNum": "221",
  "messageType": "PRes",
  "dsTransID": "27cf7683-e82d-4ed3-8e76-f0d3fc89b8a6",
  "messageVersion": "2.1.0",
  "dsEndProtocolVersion": "2.1.0",
  "dsStartProtocolVersion": "2.1.0",
  "threeDSServerTransID": "c498294c-1493-4c7b-a1cb-828708b9d576"
}
```

- **Message type** - 3DSのメッセージタイプ。PReq/PRes/Erro。
- **Time stamp** - メッセージが送受信された日時。
- **Message content** - 送受信されたRaw JSONメッセージコンテンツ。